

当たり前のことを 当たり前に行おう

「急がば回れと」と言うことわざを、知っているでしょうか。「急いでいるなら、回り道をしなさい!」早く行きたければ、近道をするのではなく、逆に、きちんとした道を選んで、一見、回り道をしているように見えても、それが物事を成すための一番の近道と、昔の人は教えてくれています。生活の基礎・基本に立ち戻ることが、結果として、最高の成果を上げることに通じるのです。

では、学校生活での基礎・基本は何だろうと考えてみると、授業中、先生の話をしっかり聞くこと、私語を慎み、ノートをきちんと取ること、鉛筆を動かすことで、頭がくるくる働く。ライフを書いて、一日を振り返る時間を作る。疲れていても、自主勉強をともかく頑張ってみる、先生に注意されなくても、学校の規則を守ろうと努力する。集団生活においては、自分の役割を果たすように努め、クラスの仲間に対して、リスペクトの精神で接すること。

当たり前のことを、毎日、当たり前に行ってみることが、皆さんを、将来の大いなる成長へと導いてくれるはず。それが、2学期の最初の、私からのメッセージです。